



ひらせい リフォーム 施工事例

リフォームかわら版
vol.13

今回は、「ほどよい距離感の二世帯リフォーム」についてのお話です。

世代間の交流、共働き世代の家事の問題、介護、経済面での有利さから二世帯リフォームがクローズアップされています。しかし、それぞれの家族の密着度が高すぎると、些細なことでストレスが溜まってしまう場合もあります。今回は、ほどよい距離感の二世帯リフォームについて考えてみたいと思います。



二世帯リフォームの秘訣

どこを共有し、別々にするのか、二世帯リフォームの秘訣は、家族全員で話し合うことです。そして、その前に第三者である担当者にそれぞれの要望を伝え参考プランを立ててもらおう事をおすすめします。

(生活空間)

(メリット)

(デメリット)

完全分離型 二世帯リフォーム	親世帯・子世帯お互いの生活スタイルを尊重できる	インシヤルもランニングも費用がかかる
一部共有型 二世帯リフォーム	共有スペース以外はプライベートを確保できる	
完全共有型 二世帯リフォーム	費用が最小限、お互いの生活の手助けができる	プライバシーが保てない、ミニリビングなどの工夫要

完全分離型にするか一部共有型か完全共有型かは予算も含めて最終的に決めることになるでしょうが、それぞれの生活スタイルを尊重し、家族だんらんスペースも工夫した「ほどよい距離感」の二世帯プランがポイントですね。

また、世帯間では、生活パターンのズレがあることが多いと思います。寝室とリビングが上下にかぶらないよう間取りにする、防音材を入れるなど、生活音のトラブルが起きないようにすることも大事です。

【施工例】

気兼ねなく過ごせるスペースがあり、家族だんらんスペースもある暮らし

二世帯リフォーム

それぞれの生活を尊重



施工前



施工後

離れの2階部 32坪を子世帯のLDK、洗面室、トイレ、寝室、子供室へ全面改装。玄関も別に設けました。浴室と洗濯室は共有。(S様邸 550万円)



母屋と行き来できる親世帯と子世帯のコミュニケーションの出入口。

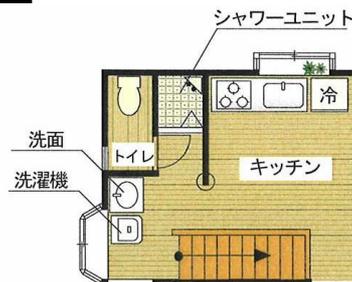


施工前



2階のホールに少し増築して子世帯のキッチン、シャワー室、トイレ、洗面をコンパクトにおさめました。お友達が来てもお茶できるミニテーブルもおきました。

(I様邸 364万円)



2階の床には1階に音が響かないよう床下に遮音シートを敷きます。

※価格は参考価格です。お見積もりは無料ですのでお気軽にご相談下さい。

お気軽にお問い合わせ下さい！

0120-312-341



エクステリア
住まいのお手伝い
事業部